

第4表 感染症発生状況

平成26年

新種別	名称	患者数
一類	エボラ出血熱	
	クリミア・コンゴ出血熱	
	痘そう	
	南米出血熱	
	バスト	
	マールブルグ病	
二類	急性灰白髄炎	
	結核	237
	ジフテリア	
	重症急性呼吸器症候群（SARS-CoVに限る）	
三類	鳥インフルエンザ（H5N1）	
	コレラ	
	細菌性赤痢	
	腸管出血性大腸菌感染症	10
	腸チフス	
四類	バラチフス	
	E型肝炎	1
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	
	A型肝炎	10
	エキノコックス症	
	黄熱	
	オウム病	
	オムスク出血熱	
	回帰熱	
	キャサナル森林病	
	Q熱	
	狂犬病	
	コクシジオイデス症	
	サル痘	
	重症熱性血小板減少症候群（SFTSVに限る） ※1	11
	腎症候性出血熱	
	西部ウマ脳炎	
	ダニ媒介脳炎	
	炭疽	
	チクングニア熱	
	つつが虫病	1
	デング熱	2
	東部ウマ脳炎	
	鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9を除く）	
	ニパウイルス感染症	
	日本紅斑熱	12
	日本脳炎	
	ハンタウイルス肺症候群	
	Bウイルス病	
	鼻疽	
	ブルセラ症	
	ヘネスエラウマ脳炎	
ハンドラウイルス感染症		
発疹チフス		
ボツリヌス症		
マラリア		
野兔病		
ライム病		
リッサウイルス感染症		
リフトバレー熱		
類鼻疽		
レジオネラ症	13	
レプトスピラ症		
ロッキー山紅斑熱		
五類	アメーバ赤痢	5
	ウイルス性肝炎（E型肝炎、A型肝炎を除く）	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1
	急性脳炎 ※2	2
	クリプトスポリジウム症	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3
	後天性免疫不全症候群	6
	ジアルジア症	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ※4	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ※4	1
	髄膜炎菌性髄膜炎 ※5	
	侵襲性肺炎球菌感染症 ※4	12
	水痘（入院例） ※3	2
	先天性風しん症候群	
	梅毒	8
	播種性クリプトコックス症 ※3	1
	破傷風	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
風しん	2	
麻しん		
薬剤耐性アシネトバクター感染症 ※3		
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ(A/H1N1) ※6	
	新型インフルエンザ	
	再興型インフルエンザ	
指定感染症	中東呼吸器症候群（MERS-CoV） ※7	
	鳥インフルエンザ（H7N9） ※8	
	計	352

※1：2013年3月4日からの集計
 ※2：ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘネスエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。
 ※3：2014年9月19日からの集計
 ※4：2013年4月1日からの集計
 ※5：2013年3月31日までの集計（2013年4月1日以降、侵襲性髄膜炎菌感染症に変更）
 ※6：2009年4月28日に指定。4月28日から7月23日までは全数報告、7月24日から8月24日は集団発生に関連した報告数である。なお、8月25日以降は、患者の届出が不要となったため、未集計である。
 ※7：2014年7月26日からの集計
 ※8：2013年5月6日からの集計